

農研機構東北農研市民講座

日時：2020年10月3日(土)
9:30～10:30

どなたでも参加できます
事前申し込み制
定員20名
(予約無しの参加はできません)

場所：農研機構東北農業研究センター北辰興農閣
岩手県盛岡市下厨川字赤平4

会場ではマスクの着用を
お願いします



タマネギはいつどこでとれる？

～タマネギの作型と品種のはなし～



話し手 木下貴文
(農研機構東北農業研究センター主任研究員)

タマネギは、スーパーで見かけない日がないくらい身近な野菜ですが、いつどこで収穫されたものかを意識したことがあるでしょうか？ 野菜には産地を変えながら年中収穫される品目も多いですが、タマネギは収穫時期が決まっています。収穫物を貯蔵することによって長期間の供給が行われています。タマネギ産地は北海道と西日本(佐賀県や兵庫県等)に大別することができますが、それぞれ栽培時期(作型)や品種が異なります。本講座では、タマネギの生産状況や課題について作型や品種の面から解説するとともに、東北地域に産地を広げるために農研機構で行っている栽培技術を紹介いたします。



タマネギのりん茎(球)肥大の様子



タマネギの大規模貯蔵施設



ピッカー(拾い機)によるタマネギ収穫の様子

農研機構東北農研市民講座とは？



！地域の皆様に農業研究の取り組みをご理解いただくために農研機構の研究者が専門分野の話題を中心により分かりやすくご紹介する講座です。

！参加費は無料です。農や食のちょっとした知識を身につけてみませんか。

申し込み方法

(メール、電話または
ファックスにて)

①氏名、②連絡先(当日連絡がつく電話番号)、③住所
をお知らせください。
こちらからの返信をもって予約完了となります。

メール申込用
QRコード ⇒

